

図 2※ 樽前山 最近の火山活動経過図 (1995 年 1 月～2007 年 3 月)

- ・ A 火口の温度は 1999 年から、B 噴気孔群の温度は 2002 年以降高温の状態が続いています。
- ・ 地震回数は 1996 年以降増減を繰り返しています。2005 年 11 月に一時的に地震が増加しましたが、その後は少ない状態で経過しています。

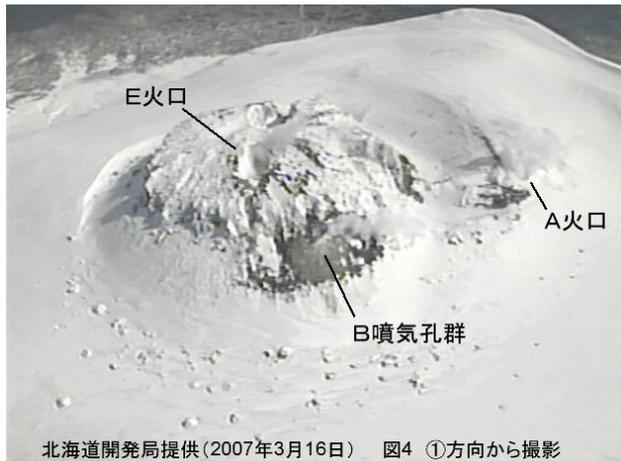


図3※ 樽前山 山頂溶岩ドームの状況

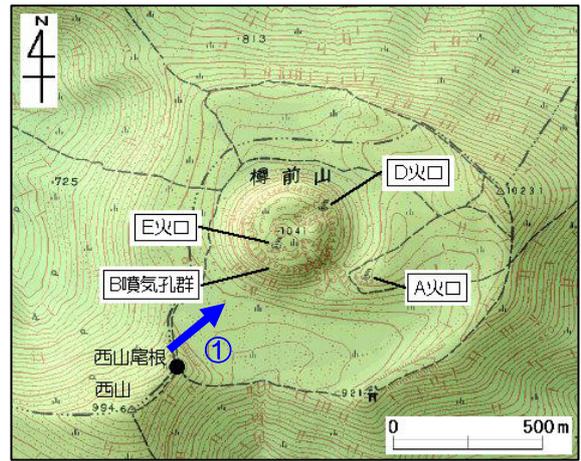


図4 樽前山 山頂周辺図

表1 樽前山 地震・微動の月回数（C点：図5のTARC）

2006～2007年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
地震回数	32	75	61	105	95	69	49	28	123	42	87	40
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

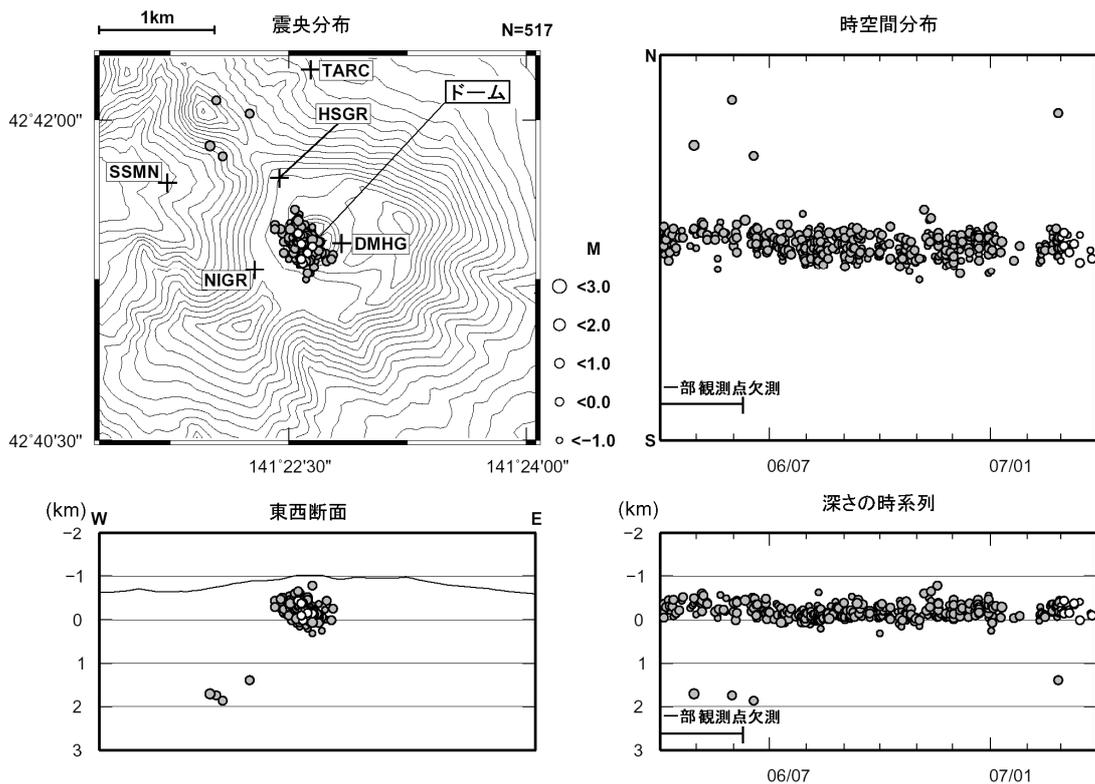


図5 樽前山の震源分布図（2006年4月1日～2007年3月31日、+印：地震観測点）

○印は今期間（2007年3月）の震源

●印は前期間までの11ヶ月間（2006年4月～2007年2月）の震源

・前期間までの震源は山頂ドーム直下のごく浅い所（山頂から深さ0.5～1km付近）に集中し、ドームの北西1.5km付近の浅い所にも分布しています。今期間に求まった震源もこの領域内に分布しています。

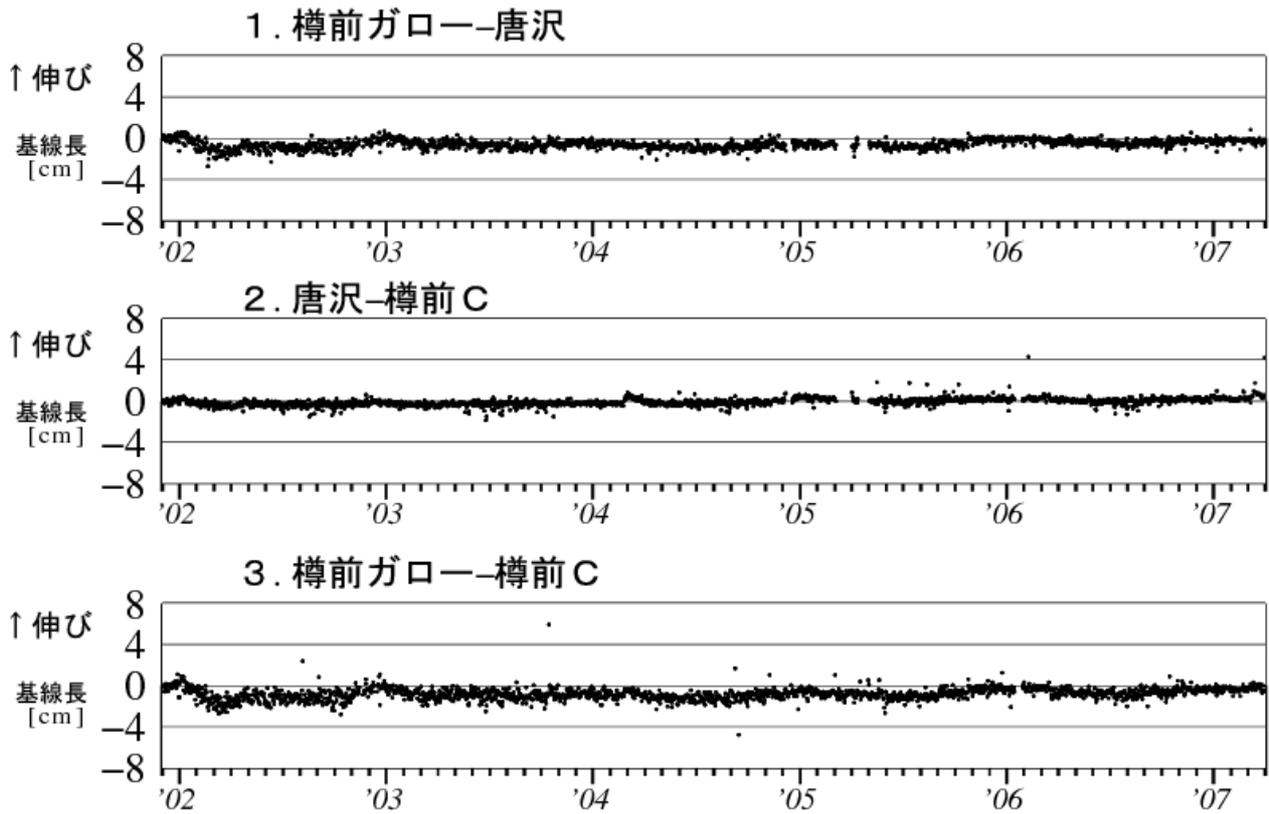


図 6 樽前山 GPS 連続観測による基線長変化 (2001 年 12 月～2007 年 3 月)
 グラフの空白部分は欠測
 図 6 の 1～3 は、図 7 の GPS 基線①～③に対応しています。

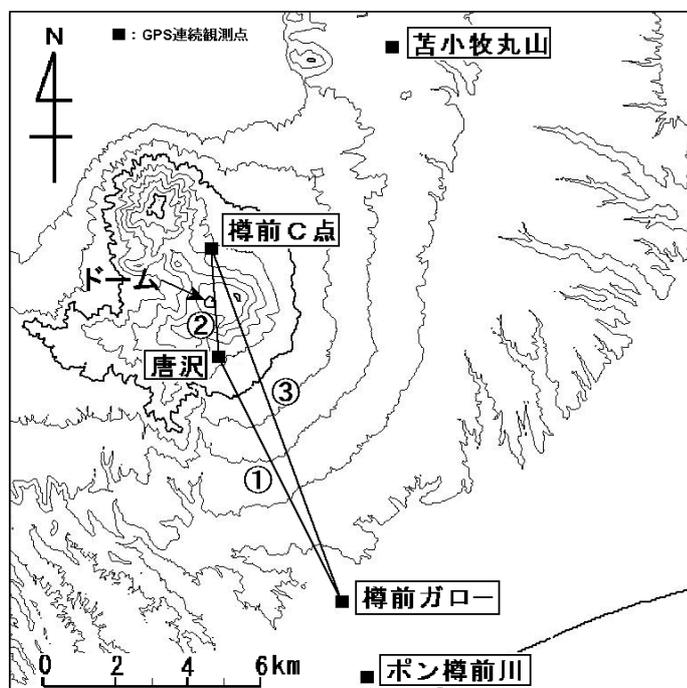


図 7 樽前山 GPS 観測点配置図